

弓道ながの

第90号

発行：長野県弓道連盟
会長 松島貞治
〒399-1801
下伊那郡泰阜村4139
TEL0260(26)2628
編集：県弓連報部
印刷：(株)成進社

巻頭言

弓道教本

長野県弓道連盟副会長 山田 雅亮



NHKの大河ドラマの影響で、今年も、平安時代という時代が注目されています。又、当時の文学作品や『源氏物語』や『紫式部』に関する書籍が、書店を賑わしています。職業が私にも、興味半分に書店に出かけていって、目についた本を読みふけるという楽しみがふえたような気がしますが、例えば、今から千年以上も昔の物事や人物に思いをはせるのは、想像をたくましくする楽しみはありますが、実際に迫るのは、現代人にとっては大変難しいことでもあると思います。

江戸時代の『源氏物語』の研究者に、本居宣長という国学者がいました。「敷島の和歌を人問はば朝日に匂ふ山ざくら花」という歌を詠んだことでも知られています。医師でもあった宣長ですが、日本古代の思想や文化に興味を持ち、『古事記』や『源氏物語』の注釈書などを著しました。例えば、『源氏物語』について、「作者紫式部が、積み積もった『もの哀れ』という感情を書き記したのがこの物語だ」というようなことを言っています。その宣長がある書物の中で、「江戸時代の者が、数百年も前の『源氏物語』を正確に読み解くのは至難の業であるので、必ず注釈書を熟読して、当時の言葉や文化を正確に理解した上で、改めて読み直すことがよい」ということを言っています。

す。自分の誤った知識や勝手な判断で解釈してしまうことを諫めた言葉だと思っています。

現在、私は、外部コーチという立場で、高等学校のクラブ活動に参加しています。弓道人口が減少傾向にあるといわれていますが、高校の弓道部員の人数は、毎年ほぼ横ばいに推移しているそうです。大会などでは、大勢の出場選手や応援の生徒が、熱心に臨んでいる姿が必ず見られます。射場に立って行射する姿を見ると、全員が緊張感の中で稽古の成果を出そうと頑張っている気持ちや伝わってきます。普段のクラブ活動において部員たちに、「こう言えばよかった」とか「ああすればよ

かった」とか反省するのも、こんな時です。

私自身にしっかりとしたもの不足しているの、的確な助言ができません、誤った指導を良しとしてしまうことにもなってしまふの、だろーと思ってしまうます。そんな時に、頼りとなる『注釈書』に相当するものが『弓道教本』だと考えています。詳細な注釈は記されてはいませんが、教本に記載されている基本となる動作や所作の説明が、自分流に陥りやすい解釈を正してくれるような気がしています。今になって自分にあきれてもいますが、教本をもっと活用し、何度でも読み続けていこうと、改めて思っています。



新任役員挨拶



長野県弓道連盟
副会長
ジュニア部担当
内藤 信一

ご挨拶

この度副会長を拝命いたしました。長野支部の内藤と申します。学生の時に「射は立禅なり」という言葉を知ってその精神性に魅力を感じ、高校に入学すると真っ先に弓道班に入りました。高校時代は弓に夢中で、朝練をし、昼食を食べずに昼練をし、班活をし、居残りをし、休日も弓を引いていました(という話をしたら、ある方に「俺はもつとやっていた」と言われました。え、これ以上どうやって?と思ったなら、「授業をさぼって引いていた」と言われ、その手があったかと感心しました。この話は高校生には絶対内緒です)。

教員となって弓道部の顧問になる

ことを楽しみにしていましたが、他の競技もやっていたので中々弓道部の顧問にはなれませんでした。念願かなったのは五十の時で、その後教頭になるまでの四年間しか顧問の経験がありません。大人になってからの弓道経験の少ない私がこのような大役を拝命した事の恐れ多さと、大好きな弓道で大役を頂いた嬉しさの両方があります。嬉しさの方が圧倒しています。お役に立てることは積極的にやりたいと考えています。

ご挨拶代わりに、以前コロナ禍で外出できなかった正月休みにまとめたデータがありますのでご披露したいと思います。それは高校生の北信大会の的中率です。コロナ禍により部活を制限された影響がどれ程か知りたかったのです。平成二十九年から令和元年までの北信新人大会個人戦一回戦の総矢数5944、的中率1582で、的中率は26.6%でした。対して部活が制限された令和二年の的中率は21.7%。はっきりと影響が表れたと言えらると思います。データをまとめた理由はもう一つ

あります。「乙矢の方が的中率が良い」という人がいます。棒矢も回転しますが、乙矢の回転方向がそれと同じなので有利だということです。それが本当かどうか的中率を比べました。総合体育大会個人戦一回戦も含めて八大会の総矢数15320で計算したところ、一射目23.1%、二射目26.5%、三射目29.0%、四射目30.2%でした。これは乙矢の方が的中率が良いというより、後になるほどの中率が良いという結果です。考えてみると、初心者が多い高校生の中に甲矢乙矢の微妙な違いが表れる筈もなく、単に後になるほど緊張が解け、前の射の反省が活かされて的中率が上がるという結果でした。

少し苦勞して出した数字ですのでご披露したくなりましたが、もちろん的中率以前に正しい射を大切に高校生に向き合っていきたいと思います。よろしくお願いいたします。

弓道合宿予約随時受付中!

野辺山洗心弓道場

- 近的道場 18人立1ヶ所 (床暖房完備)
- 12人立2ヶ所
- 遠的道場 1ヶ所

帝産ロτζヂ

〒384-1305
長野県南佐久郡南牧村野辺山1003
HP: <http://www.teisanlodge.com/>
ご予約・お問い合わせは 0267-98-2861



全日本女子弓道大会(中日本の部) 親子で優勝・準優勝!

中日本大会に参加して

五段 中島 冬萌

この度は、静岡県藤枝市で行われた第五十六回全日本女子弓道大会(中日本の部)に参加し、優勝できたことを嬉しく思います。本大会は2府13県の女子が対象で、段位によって三部に分かれて行われます。四年ぶりの開催とことで、訪れたことのない静岡県武道館で引いてみたい気持ちもあり今回参加しました。

私は一手皆中で決勝戦へ進む大会では特に、二本とも中てなければと考えると、手先に力が入ったり、力を加減して引いてしまいがちです。そのため、前より今自分がやるべきことを目的の一本に全力で、ということ日は日頃強く意識しています。この点は今回も大事にして臨み、結果として一本ずつ集中できたことは良かったと振り返りました。

初めて母と射詰めをしたのがこの大

会だったので、今思うと面白く、なかなか味わうことのない瞬間を楽しむことができました。試合の間には普段関わる機会のない他県の選手の方々ともお話しでき、貴重な経験となりました。

私は主に職場のある松本で、母は地元千曲で別々に練習しています。一

緒に引く機会が少ないですが、親子で熱中できるものがあるとこの度は幸せなことです。母にはこれまで様々な面で支えてきてもらいました。今後も互いに良い影響を与え合い、各々の目標に向かって日々練習していきたいです。

私にとって平日頃から多くの皆様に支えられ、恵まれた環境で弓道に全力を傾けられることは有り難く、感謝の気持ちでいっぱいです。



娘の背中に導かれて

五段 中島 章子

私が弓道と出会い、今道場に立っているのは、娘がレールを敷いてくれたおかげだと思っています。ひた

むきに練習に打ち込みしっかりと結果を残していく姿を間近で見ている、私もその世界へとこの間にか引き込まれていきました。私が初段の頃、彼女が大学から帰省して、初めて一緒に的前に立った日の事を今でも思い出す時があります。とても不思議な感覚で時間が止まったような、でもとても幸せな気持ちになった事を覚えています。弓道では常に的に対してどのような己であるかを求められ

ています。そしてその結果を全て自分自身で受け止めていかなければなりません。その意味で的前での彼女の凛とした立ち姿から学ぶものは少なくありません。先日の中日本の大会では、私は初めての大きな大会で戸惑う事ばかりでしたが、二人の立ち順が連番で最後まで彼女の後ろで引けた事も良い結果に繋がったのだと思っています。今はお互い忙しく一緒に引く機会はありません。

でもいつか二人で見知らぬ土地で弓を引き美味しいものと温泉を楽しむ、そんな旅ができたら良いなと思っています。その場所での会心の一射を出すためにこれからも精進していきたいと思っています。そして娘はこの先の長い弓道人生をいつも楽しんで弓を引き続けることで、新たな挑戦へ向かってもらいたいと思っています。最後になりますが、私達をそれぞれ指導してくださる先生方、そしていつも温かい言葉をかけていただく弓士の皆様はこの場をお借りして深く感謝申し上げます。



八段を推薦拝受して

長野県弓道連盟名誉会長 教士八段 外蘭 公毅

八段認許証の年月日は昨年令和五年十一月十三日になっています。その一ヶ月前に鹿兒島国体が始まり、駒ヶ根弓道場からも蟹澤史弥・絢音夫婦が成年男女で出場していました。成年男女は共に遠近両種目に入賞して天皇杯四位、皇后杯四位という素晴らしい成績を残しました。その時点で、よしこれで八段推薦が認許されれば十一月十九日の県祝射会と一緒に参加できるとよこしまな気持ちになり事務局にも間に合うように手続きをお願いしたりしました。どうも八段に推薦していただく喜びより祝射会と一緒に出られるという喜びの方が大きかったことは否めません。事務局も間に合うように動いてくれて結局前述の認許年月日になったわけです。私に連絡があったのは十一月十五日でした。間に合ったことに舞い上がり、頭に血が上ったのでしょうか翌日、慢性硬膜下血腫で手術入院することになり、十九日の祝射会の日は病院

のベッドでした。その上、四日後に行われた蟹澤夫婦の結婚披露宴に招待され祝辞を述べることになっていたのですがそれにも出席できず祝辞は永藤強化部長に代読してもらいました。

この病気はころんだり車の事故で頭を打つかで発症するとのことですが。思い当たる節はなかったのですが主治医に加齢でもなりませんが言われ納得しました。結局自分のことだけ考えて私の八段推薦のために尽力していただいた方々に感謝をしなかつた罰だと反省しています。

審査規程の八段位の基準は「技能円熟、射品高雅、射芸の妙を体得した者」となっています。推薦を申請する前にこの規定をちゃんと見ておくべきでした。とても恥ずかしくて申請書が書けないところでした。

私は体力がある限りは審査に挑戦するつもりでいました。震えるようになっても推薦とかでの取得

は考えたことはなく、京都と東京は必ず受審していました。しかしある時京都の審査で一番立という時がありました。その頃勸業館「みやこめっせ」の八段審査会場は見学者席がかなり密接しており、八段の所は特に見学者が多くいました。

会に入った時見学者が覗き込んでいるのが目に入り、離すことに大変恐怖心を覚えました。それ以来審査には行っていないません。そういう不甲斐ない私を推薦して戴き、我儘な手続きをして戴いたことに感謝し御礼を申し上げます。



病気前の弓が引けるようになった記念に
令和6年6月7日 駒ヶ根市弓道場



祝 七段 昇段 出合いと感謝

教士七段 平澤 敏弘



令和五年十二月一日【近畿地区】臨時中央審査会で一次審査を合格して、三

道場には隣の滋賀県から元全日本弓道連盟会長の中野秀也先生(範士八段)が指導に來られており、単身赴任で京都に異動した当初から毎週二回ほど指導を受けられている点が最大の利点となりました。

【古屋】定期中央審査会で二次審査に合格して七段に昇段しました。七段に昇格できたのも、日頃からご指導いただいている多くの先生方や弓友のお蔭であり、心から感謝しております。

私は、約一年半前から京都府で単身赴任をしており、生活の拠点は京都です。普通段は宇治市の弓道場で稽古をしております。帰任の時期は未定ですが、数年で長野へ戻る予定ですので所属地連は長野県のままです。

七段昇段に際しては、京都での単身赴任の影響が大きかったと思います。宇治市の弓道場はアパートから少し距離があり、道場の使用時間にも限りがありますので、長野の頃と比べて練習量は半分以下に激減してしまいその点は難点ではありましたが、宇治市の弓

これまで私の射は、学生の頃からの癖で馬手を力任せに引っ張ってたくって引いていましたが、中野先生から正しい馬手の力の使い方を教わり、馬手を直す事だけに注力して指導を受け練習を重ねました。その結果、未だ緊張する場面では力が入ってたくってしまう事はありますが、以前に比べて大三、引分け、会、離れ、残心の馬手の形は改善していると思います。

七段審査を受け続けてこれまで全て一次審査で不合格でしたが、馬手を改善してから昨年十二月の【近畿地区】臨時中央審査で初めて一次審査を合格する事ができました。この勢いで二次審査も合格を

と思ったのですが、当時は先ず一次審査合格に重点を置いていたため、事前の一つ的射礼の練習はほとんどできておりませんでした。頭の中では何度もシミュレーションをしていましたが、いざ本番で一つ的射礼を行うと、大きな間違いは無かったものの、動作はぎこちなく射品射格は全く無かったと思います。結果は二本束って不合格でした。日頃から射技だけではなく射礼や体配の練習の重要性も改めて実感しました。

【名古屋】定期中央審査は、二次審査から受けられる一回だけのチャンス

でしたので、一つ的射礼を徹底的に練習して審査に臨みました。宇治市の道場は利用者も多く、一つ的射礼の練習は難しい状況でしたので、帰省した際に藤澤先生に指導をお願いして、一つ的の動作を再確認しました。審査当日は練習の甲斐もあって、三人の息合いが合った自然な体配ができたと思います。

七段昇段は、直近の大きな目標の一つでしたので、合格発表の時はとても嬉しかったです。今後は段位に恥じない弓道を目指して更に精進したいと思っています。





巡り合わせ

教士六段 松島 一夫



中学時代の仲間から古希を祝う会をやるとうという連絡がきました。改めて自分の年を考えながら、教士への挑戦もここで一区切りだろうと心の中で思いました。そう考えると三月の名古屋で一回、五月の京都が最終かなと。

日々の稽古では、家内からいろいろな指摘が飛んできます。的を見ながら行射すると右手の動きが見えませんが、ある時、姿見の前で矢を放つと妻手が伸びて、これはいいと思いつつ自己流の稽古が続きました(的を見ずに離れた矢が中るととても心地良かったです)。

愛知県武道館は、初めての会場でしたが、行射ができるという喜びが湧きあがりました。エレベーターのドアは銀色で、ここでも離れの練習ができました。控えて待つ間は、残心だけはしっかりとろうと思っていました。

迎えた一次では、甲矢は的枠一杯十二時に、乙矢は左隣に入りました。満足できる射だったのだと思います。これだけのことできれば、もう十分だとその時は思いました。



家内と食事をとり、待っている間に、仮に二次が数カ月先になったら体力が続くのかなと思いつつ始め、それならここで精一杯やるのが懸命だと気持ちに座りました。面接も落ち着いて対応ができました。

一つの的では二番目となりこれも幸運だと思いました。位取りでは三人の気持ち揃えることを確認。いよいよ最終ステージ。一番の0さん甲矢を外す。自分がの前に立つた時、とにかく今を精一杯……力は入れない……そしてどのくらい会を持っていったか……離れたとき

には一次の時と同じ12時に入っていました。残心そして後退時は呼吸困難。苦しかったですが座ってから呼吸を整えました。乙矢も同じように引ければそれでいい……甲矢の左十時に入りました。

後で三人の動作、位置が揃っていたか振り返るといくつか反省が見えてきました。それだけが心残り。ロビーで結果を待つ。その時間の長いこと。用紙が掲示されました。「候補者47・82・96以上三名」数字の82を見たときの安堵感。70歳を前にチャレンジできたことの喜び。同時に昨年

志半ばで亡くなった柴先生に巡りあえたということや療養中の土川先生の顔が浮かんできました。三月一日は奇跡が起きたドラマであったような気がします。

これまでの道のりは、多くの弓友の皆様に支えられていたことに深く感謝したいと思います。これからは、伝統文化である弓道の魅力を発信しながら、もう少し歩いていけたらと思っています。

私と弓道

錬士五段 佐藤 正之

私が弓道を始めから、五十年が経ちました。高校の弓道部に入学して手にした弓具は竹弓、竹矢、四つがけ、そんな時代でした。高校、大学とずっと弓を

引き続け、二十一歳で四段をいただくことができましたが、大学時代は思うような結果を残すことができず、競技としての弓道の苦しさや辛さを身に染みて感じていました。就職をして仕事が多忙を極め、弓も忘れてしまいましたが、ある会合で中島弓具店の中島会長にお行き会いし、長野運動公園弓道場の初心者教室に入って弓道を再開しました。四十六歳の頃です。

そこからは、様々な先生方に指導をしていただき、また弓友たちと地方大会に出掛けるなど楽しい弓を引くことができました。平成二十三年からは県連競技部、その後、長野支部副支部長、支部長、



平成三十年から今年三月まで、長野運動公園弓道クラブ会長を務めさせていただきました。

縁あって昨年からは長野東高校弓道部の外部コーチを引き受け、今年四月からは県教育委員会から部活動指導員の辞令をいただき指導にあたっています。大会で中

なかつたと言っては泣き、中つたといつては涙する生徒たち。成果を残せる人もいます。一方で、どんなに頑張っても残せない人もいます。しかし大事なものは目標に向かって努力すること。選手になれなくても練習し続ける部員のひたむきな姿が全員を勇気づけるのだと思います。あきらめないで努力を続けていけば、いつか必ず報われる時があります。辛くても苦しくても、また今日も頑張ろうと思えることに出会ったことは、それだけで幸せなこと。 「利他を以て先とす」。弓道を通して、誰かのために少しでも役に立てるよう、これからの微力を尽くしていきたいと思っています。

大会結果

第48回 飯伊地区高等学校弓道大会

令和6年3月9日(土)

飯田運動公園弓道場

参加人数：135名

個人の部(8射)

▲高校男子

- 1位 丸山 康佑(飯田風越)
2位 牧内くりむ(下伊那農業)
3位 日置 琉斗(飯田OIDE長姫)
4位 今村 冬鼓(飯田)
5位 原 大智(下伊那農業)
6位 鶴飼 翼(飯田風越)
7位 吉川 隣生(飯田)
8位 村松 拓弥(飯田風越)
9位 竹村 隼(飯田風越)
10位 関島 橙哉(下伊那農業)

▲高校女子

- 1位 下平 彩結(阿智)
2位 仲田 茜(飯田風越)
3位 田口 唯花(飯田OIDE長姫)
4位 伊藤ひまり(飯田OIDE長姫)
5位 仲平 凜(飯田)
6位 平澤 琉南(飯田OIDE長姫)
7位 加藤 美空(飯田)
8位 菜花 歩叶(飯田)
9位 熊谷 彩香(飯田風越)
10位 今村 柚香(飯田)

▲団体の部(24射)

- 1位 下伊那農業(肥後英志郎、佐々木秀吾、牧内くりむ)
2位 飯田風越(土岐佳弘、登内寛成、丸山康佑)
3位 飯田風越(竹村隼、長谷部拓夢、柴田真宏)

第56回 全日本女子弓道大会(中日本の部)

令和6年3月10日(日)

静岡県武道館弓道場

参加人数：初段、参段78名、四・五段169名、称号受有者の部152名、計399名

個人の部(四・五段の部)

- 1位 中島 冬萌(長野)
2位 中島 章子(長野)

穂高神社奉射祭奉納県下弓道大会

令和6年3月17日(日)

穂高神社南神苑弓道場

参加人数：高校66名、一般139名、計205名

▲団体の部(24射)

- 1位 下伊那農業A(肥後英志郎、佐々木秀吾、牧内くりむ)
2位 上田染谷丘A(藤井溪伍、木村夏希、亀井寧)
3位 東海大諏訪B(鬼頭壮志、池田陽城、高木駿)

▲一般

- 1位 千曲(中島冬萌、中島章子)
2位 中野上越混成(生田憲克、猪原誠二、大原薫)
3位 池田安曇混成(矢口令子、伊藤一寛、松井幸彦)

弓仲間紹介

安曇支部 四段 相馬 孝寿

私が安曇支部に入会したのは二十年前近く前に南農高校弓道部の同輩に「また一緒に引こうよ、まだあるんだろ?」と誘われたからでした。

安曇支部では先生方や先輩弓士が温かく迎えてくださり、昨年春には四段認許をいただくことができました。改めて感謝を申し上げます。

支部には学生から弓歴ン十年の大先輩まで幅広い年齢層の弓士が多数在籍していて、初心者から大ベテランまで様々です。第三日曜が基本の月例射会や、それぞれ有志の各練習日などでは、普段会わない練習時間の違う会員が参加をするとお久しぶりですね!!とお元気でしたか?など誰ともなく声をかけあい、お互いに近況報告や世間話をしながらの楽しい弓道時間が始まります。最近では安曇支部と豊科高校・南農高校の弓道部との交流もあり、月例射会や普段の練習時間にも高校生の参加により、固定メン



バー気味だった以前に比べ活気づいています。

毎年の弓道教室ではたくさんの希望者があり、初めて弓に触る方や経験者で再開、とこれもまた盛況です。安曇支部には住宅地にある豊科弓道場のほか、穂高神社弓道場もあります。こちらは神社境内の弓道場ということで、独特の雰囲気漂う道場です。これを讀まれている方の中には、ご存知の方もたくさんいらっしゃるでしょうが、神社のしーんと静まり返った暗い境内に響く弦音を想像してみてください。いかがでしょうか?

私はニヤニヤが止まりません。これが昼間ですと神社への参拝中に気づかれた方が「ちょっとみていこうよ」と足を止めてくれます。

中には、弓道場と知らずに窓に顔をつけて覗く人も。なんでも教えてくださる先生方や、雰囲気の違いの道場で自由に練習できる贅沢な環境に感謝しつつこれからも励んでいきたいと思えます。

令和6年第78回国民スポーツ大会 SAGA2024 弓道競技長野県二次選考会通過選手

令和6年4月6日(土)、7日(日)

須坂市弓道場、松本市弓道場

参加者…少年男子39名、少年女子44名、成年男子14名、成年女子13名

少年男子(12名)

- 小井土寿春(長野日大)
- 丸山 志文(長野日大)
- 栗林 航平(文化学園)
- 藤井 溪伍(上田染谷丘)
- 志田 透和(上田染谷丘)
- 小平 巴琉(小諸商業)
- 酒井 大貴(池田工業)
- 長嶺 芯(塩尻志学館)
- 渡辺 浩太(塩尻志学館)
- 手塚 新太(飯田OIDE長姫)
- 飯島 翔生(高遠)
- 登内 琉真(高遠)

少年女子(12名)

- 宮尾優亜良(長野日大)
- 北村ひなた(長野日大)
- 北條 花音(長野日大)
- 松澤 萌愛(長野日大)
- 伊藤 樹里(小諸商業)
- 尾沼 優菜(小諸商業)
- 北原 花音(赤穂)
- 村田枝美佳(赤穂)
- 熊谷かなで(飯田女子)
- 本部 遥香(伊那西)
- 浦野 友衣(伊那弥生ヶ丘)
- 赤羽音慧月(高遠)

成年男子(10名)

- 小田切祐典(須高)
- 黒岩 宥人(上小)
- 黒澤 悠樹(上小)
- 藤森千友貴(上小)
- 保科 良介(上小)
- 星野 拓翔(佐久)

- 岩原 祐貴(諏訪)
- 蟹澤 契太(上伊那)
- 蟹澤 史弥(上伊那)
- 岩村 拓生(飯伊)

成年女子(7名)

- 田籠絵美子(須高)
- 中島 冬萌(長野)
- 藤澤 敏恵(長野)
- 小島 弓佳(上小)
- 松井 邦江(松本)
- 岩村 綾(飯伊)
- 山本 優(飯伊)

令和6年度長野県勤労者弓道選手権大会

令和6年4月14日(日)

上田城跡公園弓道場

参加人数…33名

個人戦

- 1位 松村 和重(南信教職員)
- 2位 内山 寿美(諏訪赤十字病院)
- 3位 塚田 滉巳(長野県庁B)

団体戦

- 1位 長野県庁B(横澤志織、河野博和、塚田滉巳)
- 2位 長野県庁A(中島冬萌、新倉公輔、小島樹)
- 3位 南信教職員(松村和重、常盤浩、酒井紳一)

第80回上信越弓道大会

令和6年4月14日(日) 懐古射院

参加人数…一般72名

個人の部(8射)

- 1位 荒川 和彦(須高)
- 2位 猪原 誠二(中高)
- 3位 田籠 諭(須高)

7中 6中 6中



●団体の部(16中)

- 1位 小諸A(小池隆志、藤田正樹、後藤丈夫、柳澤慎一)
- 2位 満開舞桜(猪原誠二、西村美枝、宮坂久美子、小坂井規恵)
- 3位 鐙弓友会B(鈴木笑香、大塚廣子、鈴木準子、内藤今朝雄)

第30回 県下弓道駒ヶ根大会

○令和6年4月21日(日)

駒ヶ根市弓道場

参加者・中学2名、高校77名、一般31名、計110名

●団体の部(12射)

- 1位 駒ヶ根B(竹村茂明、森田慶一、征矢憲)
- 2位 諏訪二葉B(松下宏規、入原爽、小島美羽)
- 3位 東海大諏訪A(清水くれは、森本裕太、瀧澤美空)

●個人の部(8射)

- ▲高校
 - 1位 入原 爽(諏訪二葉B)
 - 2位 松澤 悠希(東海大諏訪C)
 - 3位 関谷 心和(東海大諏訪C)
 - 4位 瀧澤美空(東海大諏訪A)
 - 5位 森本裕太(東海大諏訪A)
- ▲一般(8射)
 - 1位 蟹澤 絢音(駒ヶ根D)
 - 2位 井口 正弘(駒ヶ根E)
 - 3位 塩谷郁代子(伊那B)
 - 4位 杉山 滋志(駒ヶ根E)
 - 5位 竹村美山子(駒ヶ根E)

第16回 光前寺奉納弓道大会

○令和6年4月29日(月・祝)

光前寺境内三重塔前矢場

参加者・一般32名

●個人の部

- 1位 蟹澤 契太
- 2位 内山 寿美
- 3位 宮澤 公利

第82回 長野縣護國神社例大祭奉納 県下弓道大会

○令和6年4月29日(月・祝)

長野縣護國神社弓道場

参加者・高校生130名、一般93名、計223名

●団体の部(24射)

- ▲高校
 - 1位 上田染谷丘混合A(志田透和、藤井溪伍、亀井寧)
 - 2位 塩尻志学館男子(渡辺浩太、三嶋健渡、長嶺志)
 - 3位 松商学園男子C(青柳采杜、丸山玲央、市瀬竜太郎)
- ▲一般
 - 1位 信州大学A(廣瀬未琴、畠山茉莉、井出遥)
 - 2位 上田三組(柳澤真純、保科良介、黒岩有入)
 - 3位 サムライ(関正幸、三村仙市、神通川浩一)

- 8位 藤井 溪伍(上田染谷丘混合A)
- 9位 志田 透和(上田染谷丘混合A)
- 10位 相馬 清菜(南農A)

▲一般

- 1位 廣瀬 未琴(信州大学A)
- 2位 保科 良介(上田三組)
- 3位 井出 遥(信州大学A)
- 4位 齊藤 皓己(信州大学B)
- 5位 上條 寛(DH)
- 6位 藤澤 英輝(御代田やまゆり)
- 7位 神通川浩一(サムライ)
- 8位 室井 裕貴(信州大学D)
- 9位 伊藤 一寛(強弓)
- 10位 手塚 信幸(上田二組)

第68回 北信弓道大会

○令和6年4月29日(月・祝) 飯山市弓道場

参加者・中学55名、高校367名、一般79名、計501名

●団体の部(30射)

- ▲高校男子
 - 1位 長野日大B(丸山志文、関口大耀、荻原悠介、小井土寿春、松本悠来)
 - 2位 長野工業(矢嶋快成、岡村晃大、山口智也、土屋龍之介、牧野内啓右)
 - 3位 長野日大A(舍川立空、前川悠太、栗吏玖、市川楓真、柁津悠希)
- ▲高校女子
 - 1位 長野日大C(北村ひなた、宮本史織、宮尾優亜良、松澤萌愛、牛山愛菜)
 - 2位 長野日大A(田中萌花、栗菜々美、島田菜那、小林海月、山崎桃子)
 - 3位 屋代B(石田千咲、小山夏芽、渡邊菜月、宮崎希、高橋藍)

●個人の部(6射)

- ▲中学男子
 - 1位 渡邊 啓杜(長野日大)
 - 2位 松永 侑樹(長野日大)
 - 3位 松室 大地(上田市スボ少)
- ▲中学女子
 - 1位 上村ひなた(市立長野)
 - 2位 山岸 真和(長野日大)
 - 3位 荒井詩衣菜(長野日大)
- ▲高校男子
 - 1位 望月 響(長野吉田B)
 - 1位 川上 裕貴(篠ノ井C)
 - 3位 小山 陽樹(屋代A)
- ▲高校女子
 - 1位 高森 日和(飯山C)
 - 2位 北村ひなた(長野日大C)
 - 2位 棚橋 柚月(長野西A)
 - 2位 高橋 藍(屋代B)
- ▲一般男子
 - 1位 大口 晴男(飯山)
 - 2位 後藤 友作(須高)
 - 3位 小田切祐典(須高)
 - 4位 岩原 祐貴(諏訪)
 - 5位 藤澤 千章(中高)
- ▲一般男子
 - 1位 北山美智子(上越)
 - 2位 藤澤 敏恵(長野)
 - 3位 窪田 和恵(大北)
 - 4位 田籠絵美子(須高)
 - 5位 水口 恵子(飯山)

第73回 住吉大社全国弓道大会

○令和6年5月1日(水)

●個人の部

- ▲男子
 - 2位 亀岡 英司(長野県)
 - 8位 小田切祐典(長野県)
 - 9位 保科 良介(長野県)

▲女子

- 3位 小島 弓佳(長野県)
- 8位 中島 冬萌(長野県)

▲男子

- 1位 長野県(保科良介、小島樹、小田切祐典)

▲女子

- 2位 長野県(中島冬萌、小島弓佳、小田切奈々)

第50回 佐久鯉まつり弓道大会

○令和6年5月5日(日)

佐久市駒場公園弓道場

参加人数・高校55名、一般81名、計136名

■団体の部(40射)

▲高校

- 1位 岩村田A(中山乃愛、岩下優月、加藤楓華、吉田祐希也、掛川遼成)
- 2位 岩村田C(千葉聖也、中澤拓海、相原紅亜、谷津琉那、茂原心菜)
- 3位 佐久総合技術B(沖津光佑、山浦嶺汰、小野航希、由井隆禪、中村誠)

■個人の部(8射)

- ▲一般
- 1位 蟹澤 契太
- 2位 田籠絵美子
- 3位 黒岩 宥人
- 4位 清水 北登
- 5位 手塚 信幸
- 6位 蟹澤 史弥
- 7位 新倉 公輔
- 8位 笠井 信夫
- 9位 星野 拓翔
- 10位 相原由美子

▲金的賞

- 小林 藤子
- 蟹澤 絢音
- 矢島 美穂
- 武舎 和美

第59回 池田町弓道大会(一般)

○令和6年5月12日(日) 池田町弓道場

参加者・一般60名

▲個人の部

- 1位 藤澤 千章(松本中高)
- 2位 田籠絵美子(チーム田籠)
- 3位 藤澤 一樹(安曇A)
- 4位 林 貴徳(木曾義仲)
- 5位 岩原 祐貴(電気屋さん)

■団体の部

- 1位 チーム田籠(田籠諭、田籠乃愛、田籠絵美子)
- 2位 池田い(西澤徹、傳刀恵美、渡辺敏夫)
- 3位 電気屋さん(岩原祐貴、蓮井悟朗、藤澤敏恵)

第75回全日本男子弓道選手権大会ならびに第57回全日本女子弓道選手権大会 長野県予選会

○令和6年5月26日(日)

塩尻市弓道場

参加者・男子28名、女子12名

■男子の部(北信越錬成大会県代表)

- 選手 北原 修(上伊那)
- 清水 北登(須高)
- 亀岡 英司(南佐久)
- 平澤 敏弘(飯伊)
- 奥山 雄三(上小)

■女子の部(北信越錬成大会県代表)

- 選手 田島由美子(長野)
- 松嶋 孝子(松本)
- 内山 寿美(諏訪)

第41回 無相大師奉賛弓道大会

○令和6年6月2日(日)

中野市弓道場

参加人数・一般67名

▲個人の部(8射)

- 1位 郷道 隆志(中高)
- 2位 野坂 佳弘(上越)
- 3位 田籠 乃愛(須高)
- 4位 竹内 博敏(上小)
- 5位 横澤 志織(長野)

- 久保田智恵(長野)
- 松井 邦江(松本)

昇段昇格者

◆「京都」定期中央審査会

▽六段の部

森川 明男(錬士五段 上伊那支部)

◆「東海地区」臨時中央審査会

▽錬士の部

横澤 志織(五段 塩尻支部)

小島 樹(五段 上小支部)

訃報(敬称略)

長野県弓道連盟顧問 長野支部 範士八段 大久保秀雄(101歳)

令和6年5月4日ご逝去されました

ここに謹んで哀悼の意を表し、お知らせ申し上げます。

弓道なご

四月中旬、仕事で中国に出張する機会があり、そこで思いがけず弓道の話を聞くこととなりました。出張スケジュールとしては、香港拠点に駐在の方々と上海で合流し、中国沿岸部を巡るものでした。同行する方々には初めましての方もいるため、初日は中々会話も弾まなかったですが、二日目にはお互いのプライベートな話もするようになりました。

お互いの趣味の話になり私が弓道をしていてという話をすると、香港拠点の方のご友人が香港弓道会の弓道教室に入ったという話を聞きました。まさか海外に出張して同行者の友人が弓道をしていてとは思わず、世の中の狭さを実感しました。きっかけを聞いてみると、香港弓道会の教室入門生募集をたまたまSNS(Instagram)で知り応募したのだそうです。

同行者の方曰く、出会い目的では？(香港の弓道教室の生徒さんには若い女性が多い？)と聞いていました。が、弓仲間が一人増えたという事実嬉しさを感じたとともに、どんな道場で練習しているか？と興味湧きました。

帰国後この話を知人に話したところ、中国出張時に宿泊先の目の前に偶然弓道場を見つけ、見学して使用許可ももらっているという話も聞き、海外の道場で練習するのも楽しそうだなあと感じたこの頃です。

松本支部 前田 涼